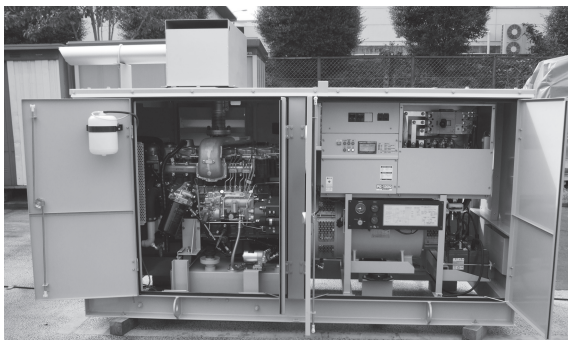


三菱、非常用発電機PG-Qシリーズ を新発売

三菱重工業と三菱電機は、共同開発した非常用自家発電設備「三菱パッケージ発電装置PGシリーズ」の新シリーズとして、「PG-Qシリーズ」を6月2日から新発売した。PGシリーズは累計35,000台超の販売実績を誇るベストセラーシリーズ。

8年ぶりにモデルチェンジした新製品の特徴は、発電機盤に新型デジタルコントローラー「MELGIC-P3」を標準装備として搭載し、高度な監視機能・保護機能を実現した。これにより、高性能32ビットマイクロプロセッサを搭載した液晶タッチパネルの画面上から装置の各種設定・変更を行えるほか、装置の操作方法、各種計測値、警報・故障項目など豊富な情報をデジタル表示し、操作性や視認性を大幅に向上させた。市場ニーズに応じてオプション設定の充実化も図った点があげられる。装置の製造は(株)常磐製作所が担う。PG-Qシリーズは小型(PG20～57)・中型(PG87～220)・大型(PG220～490)と豊富なラインアップを取りそろえ、営業販売は三菱グループが一丸となって積極的な売り込みを図っていく。

問い合わせは、三菱重工エンジンシステム(株)営業統括部(TEL03-5745-8854)・三菱重工業(株)エンジン営業部(TEL042-761-2056)・三菱電機(株)本社施設環境部(TEL03-3218-4611)・(株)新菱電機PG営業部(TEL03-5443-2469)。



三菱パッケージ発電装置 PG130Q

日本機工株式会社

自家発電設備設計・据付工事・パッケージ消音器・排気消音器・燃料タンク等の製作・保守点検・整備工事

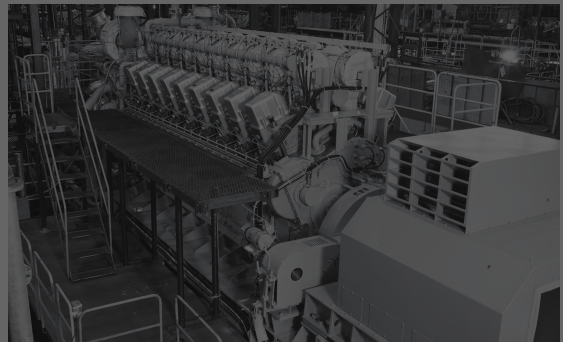
本社 〒105-0012
東京都港区芝大門2-10-1(第一大門ビル)
TEL.03(3436)6521 FAX.(3436)6526
栗橋工場 〒349-1103
埼玉県北葛飾郡栗橋町東6丁目19番8号
TEL.0480(52)3311 FAX.(52)6810

◆協会カレンダー

- ・委員会等開催情報(6月15日～7月14日)
- 6月26日(木)：第48回自家発電設備認証委員会(内発協)
- 6月27日(金)：第89回ガス評価委員会(内発協)
- 7月4日(金)：自家用発電設備専門技術者審査委員会(内発協)

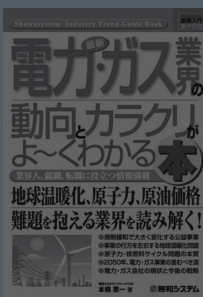
訂正

平成20年5月15日号内発協ニュース13ページ「製品認証取得の会員紹介⑦新潟原動機(株)」の記事中、新潟内燃機工場の箇所写真説明文「28SG型ガスタービン」とあるのは「AGシリーズ・18V28AG型ガスエンジン」の誤りでした。お詫びして訂正致します。併せて、写真を再掲載致します。



18V28AG型ガスエンジン

書評



(株)秀和システム
(TEL03-3475-4947)
税込み定価 1,365円

「電力・ガス業界の動向とカラクリがよ〜くわかる本」

本書は、電力事業・ガス事業といった公益事業について、各エネルギー業界の実態に則して一般向けに業界を横断する問題点を分析し、平易に解説した稀有な書籍である。「地球温暖化・原子力・ピークオイルと再生可能エネルギー・規制緩和と自由化」という4つのキーワードをもとに、海外エネルギー市場の推移を踏まえ、国内エネルギー市場を取り巻く状況について詳細な分析を行っている。その上で、国内での2050年までの長期シナリオについての見通しを述べている。特に電力10社と大手都市ガス会社等を独自の視点から、各社の業界内の位置づけや経営戦略について読み解いた点は圧巻である。

将来も原油高騰という外的要因をテコにして、脱化石燃料はさらに進むとみている。今後、一定量の再生可能エネルギーの買い取り義務を定めたRPS法の強化等が予測されるとしている。これに対応して、既存の大規模電源と、新たな複数タイプのバイオマス燃料と自家発電設備とを効率よく組みあわせた日本における将来の電力需給像を提示している。